



相談室だより

テーマ | SNS 利用に伴なうリスク

SNS は便利ですが、使い方を誤ると被害者にも加害者にもなります。

今回は、商船高専の学生のみなさんに向けて、トラブルを防ぐためのポイントをまとめました。自分と周囲を守るために確認しておきましょう。

9月号
R8年度

今月の担当
学生相談室 S S W
春田 裕和

1. SNS 利用で起こりやすいトラブル

- ☆SNS では、個人情報の流出、なりすまし、誹謗中傷、写真や動画の無断拡散、闇バイトや副業勧誘、詐欺サイトへの誘導など、さまざまなトラブルが起こります
- ☆「軽い気持ちの投稿」や「内輪だけのつもり」でも、思わぬ被害につながる可能性があります

2. 被害者にならないために

- ☆知らない人からの DM や URL はすぐに関かない
- ☆位置情報、学生証、寮や実習・船舶の情報が写り込む投稿に注意
- ☆公開範囲やパスワード、二段階認証の設定を見直す
- ☆困ったら、画面を保存し、一人で抱え込まずに相談する



4. 商船高専生が特に気をつけたいこと

- ☆寮生活や実習、船内・港湾・機器の写真には、学校名、船名、位置情報、行動予定などが含まれていることがあります
- ☆安全面や守秘の観点からも、投稿前に「写り込みはないか」「公開してよい情報か」を確認しましょう



5. こんな誘いは要注意

- ☆「簡単に稼げる」副業・闇バイト
- ☆「高額・即日・匿名」を強調し、仕事内容を明らかにしない募集
- ☆「秘密で会おう」という誘い
- ☆投資・ギフト券・電子マネーの要求
- ☆アカウント乗っ取りをねらう確認メッセージ

「あなたにだけ特別に…！」



3. 加害者にならないために

- ☆悪口、からかい、仲間外し、無断転載は「冗談」ではすまされません
- ☆写真や動画を載せる前に、相手の了承を得る
- ☆個人情報や連絡先、実習先の情報を勝手に出さない
- ☆一度投稿した内容は消しても残ることを意識する



6. 困ったときは？

- ☆誹謗中傷やトラブルを受けたときは、証拠として画面を保存し、相手をむやみに刺激せず、相談室、担任、寮務主事、保健室など信頼できる大人に相談しましょう
- ☆緊急性がある場合は、警察や専門相談窓口へ相談することも大切です



トラブルが起きたときの対応

- ① 証拠を残す: 削除する前に、画面、URL、アカウント名、日時、送金記録を保存(スクリーンショット)
- ② 一人で対応しない: 返信・交渉・送金をせず、学生相談室、担任、寮務主事、家族へ相談
- ③ 安全を確保する: ブロック・通報・パスワード変更、不安や危険が迫る場合は 110、相談は、警察相談: #9110、性暴力相談: #8891

送信前の 3 秒チェック

- ☐ 感情が高ぶっているときは送信しない (怒り・焦り・悲しみで判断力低下)
- ☐ 顔・名前・場所・背景・宛先を見直す
- ☐ 対面で言えるか・公開されても説明できる内容か考える

